

第5章 基本方針に基づく施策の方向性

【基本方針1】資料の収集と保存を充実するために

図書館は、市民の多様な学習ニーズに応え、市民の課題解決の支援のため、出版年の新旧に関わらず、様々な分野の資料を収集、保存、提供する学習活動の拠点としての役割を担う重要な施設です。

所蔵する資料は、市民の意見や要望を把握する中で作り上げてきた資料収集基準に基づいて収集しています。図書館開館以来、現在までかけて構築してきた蔵書を次の世代へ残すこと、また、市民からの要求に適切に対応していくために蔵書の質や量を適正に保持していくことは、将来にわたり図書館が取り組むべき重要な役割です。

施策の方向性(1) 将来の図書館利用を見据えた資料を収集し保存します

取組① 幅広い分野の資料の体系的な収集

取組内容 ㉑	乳幼児から高齢者まで幅広い年齢層に対応できる資料・情報を収集するにあたり、乳幼児、児童・青少年、成人、高齢者等の各世代に向けた資料について、各図書館の地域事情や利用傾向・状況を踏まえながら収集し、様々な分野・ジャンルの資料が収集されを提供できるよう取り組みます。
-----------	---

取組内容 ㉒	その時代に流行している資料だけではなく、多くの方に読み継がれている資料の収集を含めて、全ての世代の学びや生涯学習の支援として活用できるレファレンス資料やキャリア教育支援に資する資料の収集に取り組みます。 (以下㉓へ移動)㉑の一部と㉒が重複しているため
-----------	--

取組内容 ㉓	また、 視覚や身体の障害により、活字の資料を読むことが困難な方のために、デージー図書や点字資料などの収集・作製(自館作製を含む)に取り組み、収集数を増やします。 (以下削除) 大活字本や活字の資料を読むことが困難な方のためのデージー図書、点字資料などの収集に取り組みます。 デージー図書や点字資料については、利用者の求めに応じた自館作成に取り組み、収集数を増やします。
-----------	--

取組② 資料の適正な保存

取組内容 ㉔	資料の種別や対象にかかわらず、将来の図書館利用を見据えた資料を保存していくために、保存・除籍に関する方針と基準を適宜見直します。あわせて、 蔵書の質や量を適正に維持するために保存と除籍を行い、 資料の保存先を確保することで、所蔵館の変更や除籍等により、書架が更新される循環を作り上げます。 全館で限られている書架スペースを機能的に利用することで、書架機能を維持し、資料を保存する館の書庫スペースについても有効活用するように取り組みます。
-----------	--

施策の方向性(2) 様々な形態の資料についての整備を進めます

取組① 様々な形態の資料の充実

取組内容 ⑦	「西東京市子ども電子図書館」サービスにおける利用状況等の精査及び公共図書館向け電子書籍の出版状況に注視して、電子書籍の選定方針・基準を精査・確立します。 子どもたちが活用しやすく、 <u>タイトル数によらない質となるよう</u> 選書し、利用状況の向上を目指します。 ??????
取組内容 ①	活字による読書が難しい方へのサービスとして、音声デイジー図書だけでなくマルチメディアデイジー図書を収集・充実を図ることで、さらなる活用を進めます。

ここにデイジー図書、音声デイジー図書、マルチメディアデイジー図書の注釈を入れる
収集・充実と活用の関係がよくわかりません。資料を増やしてそれからどうするのか？

【基本方針2】すべての市民に活用されるために

誰もが利用しやすく、学べる環境づくりのためには、施設的な整備だけではなく、図書館の様々なサービスによる取り組みが必要です。

自ら学び、調べ、研究するための機会や動機付けとなる場を提供するとともに、それらの情報を広く周知する工夫や積極的な情報提供をとおして、市民の学びを支援する取り組みに努めます。

施策の方向性(1) 誰もが学べる環境の整備を進めます

取組① 図書館利用が困難な市民に向けたサービスの実施

取組内容 ⑦	令和元年(2019 年)「障害の有無に関わらず、すべての人が読書による文字・活字文化の恩恵を受けられるようにするための法律」(読書バリアフリー法)成立に伴い、大活字本、点字図書、デイジー(DAISY: Digital Accessible Information System)図書、マルチメディアデイジー図書などの提供を継続して、障害の有無に関わらず、すべての市民が読書の恩恵を受けられる環境整備に取り組みます。
取組内容 ①	図書館への来館が身体的理由により難しい市民に対して、職員と宅配協力員による宅配サービスを継続して取り組みます。

取組内容 ⑦	高齢者、介護者等の施設や団体との連携・協力により、入所者への図書館資料の団体配送サービスを継続することで、読書支援に取り組めます。
-----------	---

取組② 多文化理解のためのサービスの実施

取組内容 ⑦	全国の公立図書館で先進的な取組の事例を調査・研究し、効果的な利用につながる取組を精査し、日本語を母語としない市民が利用しやすい図書館を目指します。
-----------	---

取組内容 ①	日本語を母語としない市民へ外国語(英語、中国語及び韓国語など)によるおはなし会を継続して開催します。 日本語を母語としない市民が利用できる図書館作りのために、全国の公立図書館の取組事例を調査・研究し、効果的な利用につながる取組を進めます。
-----------	--

取組内容 ⑦	多言語への関心や多文化社会への理解につながる講座・講演会を実施し、市民が多言語や多文化社会を知る機会を設けます。
-----------	--

取組③ 利用しやすい環境づくり

取組内容 ⑦	中央、保谷駅前、柳沢及びひばりが丘図書館に設置している公衆無線(Wi-fi)のうち、一時滞在施設の役割を担う、ひばりが丘図書館については、一時滞在する避難者が利用できる Wi-fi 環境整備に取り組めます。 また、令和3年度、中央図書館・田無公民館耐震補強等改修事業に併せて Wi-fi 環境が更新された中央図書館を除く保谷駅前及び柳沢図書館は、現行の Wi-fi 整備により利用できる範囲を精査し、今後の利用範囲の拡大について、併設する公民館の Wi-fi 整備方針に沿って検討していきます。 中央、保谷駅前、柳沢及びひばりが丘図書館に設置している公衆無線(Wi-fi)のうち、一時滞在施設の役割を担う、ひばりが丘図書館の公衆無線(Wi-fi)については、一時滞在する避難者が利用できる Wi-fi 環境整備に取り組めます。 また、令和3年度に中央図書館・田無公民館耐震補強等改修工事に併せて Wi-fi 環境が更新された中央図書館を除く保谷駅前及び柳沢図書館については、現行の Wi-fi 整備によって利用できる範囲を精査しつつ、併設する公民館の Wi-fi 整備方針に沿って今後の利用範囲の拡大を検討していきます。
-----------	--

施策の方向性(2) 市民の生活課題、地域課題に向けた取り組みを進めます

取組① 各世代が抱える課題・地域の課題に対応する支援

取組内容 ⑦	各世代の課題が多様化している中、テーマ別コーナーや書架構成の見直しを継続して実施し、課題解決の支援に資する最新情報の提供に努めます。
-----------	--

取組内容 ①	小中学生を対象とした「図書館を使った調べる学習コンクール」を、毎年度開催するなど、身近な疑問、課題に取り組む小中学生を支援します。 小中学生を対象とした「図書館を使った調べる学習コンクール」を、毎年度開催するなどして、身近な疑問、課題に取り組む小中学生を支援します。
-----------	--

取組② 学習機会を提供するための講演会・講座の実施

取組内容 ⑦	市民の自主的な学びを支援するための講演会・講座を継続して実施し、市民の調査・研究を支援します。
-----------	---

施策の方向性(3) 資料と情報の積極的な提供と活用を図ります

取組① 調査・研究活動を支えるレファレンスサービスの充実

取組内容 ⑦	市民の自主的な学び、調査、研究を支援するために、レファレンス資料や各種オンラインデータベース※を整備し、正確性が高く、信頼性のある情報の提供に取り組みます。また、レファレンスサービスを周知する取り組みとして、館内やウェブサイトで、レファレンス資料の紹介やレファレンス事例の公開を行います。
-----------	--

※各種オンラインデータベース:法律情報などがインターネット上で閲覧できる有料オンラインデータベースや国立国会図書館レファレンス協同データベースなど図書館で契約、整備するデータベースなどを指す。

取組内容 ①	多様化する情報や資料、その利用のための相談に応ずる能力向上のため、担当する専任職員が外部の専門研修などに参加し、レファレンス資料について、図書館職員全体が十分な知識を持ち、資料の収集と活用につながるよう、内部研修により、知識の共有化に取り組みます。 また、レファレンス資料の活用等に資するイベント等の企画立案、開催を通じて、レファレンス資料の市民への周知、有効活用につながるよう取り組みます。 多様化する情報や資料利用の際の相談に応ずる能力向上のため、担当する専任職員が外部の専門研修などに参加します。また、レファレンス資料について図書館職員全体が十分な知識を持ち、資料の収集と活用につながるよう、内部研修により、知識の共有化に取り組みます。
-----------	---

取組② 他機関との連携による情報の共有化と公開

取組内容 ⑦	国立国会図書館障害者等用データ送信サービスを利用して、西東京市図書館が作製したデジタイズ図書を積極的に提供し、資料の活用を進めます。 国立国会図書館の障害者等用データ送信サービスを利用して、西東京市図書館が作製したデジタイズ図書を積極的に提供し、資料の活用を進めます。
-----------	---

施策の方向性(4)すべての市民に届く効果的な広報活動をおこないます

取組① 積極的で効果的な広報の実施

取組内容 ㉗	図書館サービスの認知度向上を図るため、図書館に魅力を感じてもらえる情報発信に努めます。
取組内容 ㉘	すべての市民に広く、分かりやすく伝えるため、図書館が発行する各種刊行物の対象者を意識した広報に努めながら、各種刊行物の内容、発行頻度、配布場所と方法を見直し、図書館への興味関心が向上するよう努めます。 また、図書館管理システム更新に伴う図書館ホームページのリニューアルを行う際、コンテンツ表示のレイアウト、リンク等を精査し、見やすくわかりやすいホームページの構築を目指します。 すべての市民に広く、分かりやすく伝えるため、図書館が発行する各種刊行物の対象者を意識した広報に努めながら、各種刊行物の内容、発行頻度、配布場所と方法を見直し、図書館への興味関心が向上するよう努めます。 すべての市民に広く、分かりやすく伝えるため、図書館が発行する各種刊行物について、対象となる市民を意識した広報に努めます。さらに、各種刊行物の内容、発行頻度、配布場所と方法を見直し、図書館への興味関心が向上するよう努めます。 すべての市民に広く、分→わかりやすく伝えるため、図書館が発行する各種刊行物の対象者を意識した広報に努めながら、各種刊行物の内容、発行頻度、配布場所と方法を見直し、図書館への興味関心が向上するよう努めます。 また、図書館管理システム更新に伴う図書館ホームページのリニューアルを行う際、コンテンツ表示のレイアウト、リンク等を精査し、見やすくわかりやすいホームページの構築を目指します。
取組内容 ㉙	市のプレスリリース(報道各社)、各種 SNS・WEB サイト、市内施設や交通機関など、様々な広報媒体を活用して、イベント情報などの、必要な情報を必要な時期に伝えられる広報活動に努めます。
取組内容 ㉚	図書館における広報活動の在り方や情報発信方法などの広報に関する知識を習得するとともに、他自治体の先進事例に学び、研究することで、職員の広報に関する技能の向上を目指します。

【基本方針3】西東京市の文化・歴史を次世代に継承するために

西東京市に関する資料と情報を着実に収集・整理し、提供・発信するとともに、後世に継承することは、図書館の重要な役割です。西東京市に関する資料を計画的に保存する取り組みに努め、西東京市の過去から現在までを未来につなげます。

⇒西東京市に関する資料を~~計画的に保存する取り組みに努め~~計画的な保存に取り組み、西東京市の過去から現在までを未来につなげます。

施策の方向性(1) 西東京市に関する資料と情報を収集し保存します

取組① 西東京市を中心とした地域を知るための資料の充実と活用促進

取組内容 ㊦	西東京市・多摩地域・東京都・隣接自治体を含めた地域を知るための資料を収集し、資料の形態に合わせて適切に装備し、提供用の資料は、手に取りやすい配架を工夫します。 資料の形態に合わせて適切に装備配置し、提供用の資料は、手に取りやすい配架を工夫します。に努めます。
-----------	--

取組内容 ㊧	市民や市内活動団体等の発行物は、発行元である市民や団体の方との交流を続ける中で資料収集の意義を理解していただき、収集します。
-----------	--

取組② 地域・行政資料室の機能の充実

取組内容 ㊨	入手した西東京市に関する全ての資料と近隣地域を含む調査に役立つ資料を中心に所蔵し、永続的に活用できる環境の整備を進めます。
-----------	---

取組内容 ㊩	電子化した貴重な資料の原本は、保存環境が整えられた外部書庫に保管しつつ、電子化する資料のうち、図書館ホームページ上で公開可能な資料を掲載し公開可能な資料は図書館ホームページ上に掲載し、図書館内での閲覧ができるよう取り組みに努めます取り組みます。
-----------	--

取組内容 ㊪	全館の地域・行政資料の収集・整理や、地域に関するレファレンスを含むサービス全般のバックアップを継続して担います。
-----------	--

取組内容 ㊫	中央図書館の地域・行政資料室には、専任職員を継続して配置していくとともに、全館の地域・行政資料の収集・整理や地域に関するレファレンスを含むサービス全般をについて専任職員が支援・協力し、安定したサービスが提供できるよう努めます。
-----------	---

施策の方向性(2) 西東京市に関する資料と情報について、活用・発信します

取組① 西東京市に関する資料と情報に精通した職員の育成

取組内容 ㊬	地域・行政資料室の専任職員は、これまでに収集してきた地域・行政資料に常に触れ、内容を確認することで、これからの収集と資料の活用促進につながる企画を立案する能力を向上させます。 また、専任職員は、多様化する情報や資料について、利用者の要望に応えられるように、研修等の学べる場への参加します。
-----------	---

取組② 西東京市に縁(ゆかり)のある人物情報の収集と活用

取組内容 ⑦	西東京市に縁のある人物の著作やその人物に関する情報を収集・管理し、図書館ホームページ「西東京市 縁(ゆかり)の方の紹介」の情報を掲載するとともに、中央図書館の縁(ゆかり)コーナーの資料を随時更新します。
-----------	---

取組内容 ①	図書館で実施される講座・講演会等のうち、縁(ゆかり)のある人物が講師の時、又はその人に関することなどがテーマの講演会等を開催する際には、当該人物の著作や情報等について、積極的な発信する取り組みに努めます。 →積極的な発信する取り組みに努めます。
-----------	---

取組③ 電子化資料の活用促進

取組内容 ⑦	図書館ホームページ及び外部プラットフォーム「西東京市図書館／西東京デジタルアーカイブ」上での電子化資料の公開を継続します。 また、電子化した資料の内容や出所を調べ、利用者の要望に応じられるよう、図書館内での閲覧と、複製資料への提供なども継続します。
-----------	---

【基本方針4】未来を担う子どもの読書活動を支援するために

次世代を担う子どもたちが個性を伸ばしながら、健やかに育つために、読書活動が果たす役割は重要です。子どもにとって読書活動は、本を読む楽しさを通して感性を磨き、**探求心を刺激し**創造力を豊かに**します**ものです。図書館は、すべての子どもたちが**成長発達段階**や興味・関心に応じた本と出会い、豊かな感性と創造力が培われる機会をつくることに、積極的に取り組みます。

施策の方向性(1)いつでもどこでも子どもが本に出会えるきっかけをつくります

取組① 魅力ある書架づくりと提供方法の工夫

取組内容 ⑦	子どもたちの 年齢発達段階 に応じた様々な興味に応えられる資料を収集し、新鮮で魅力ある書架づくりを行います。
-----------	---

取組内容 ①	子どもの 年齢発達段階 に合わせた展示を充実させ、子どもたちが本を手にするきっかけをつくります。
-----------	---

取組② 市民、関係団体、関係機関との連携・支援

取組内容 ⑦	おはなし会の充実を図るため、おはなし会ボランティアの読み聞かせ技術の向上を目的とする研修や講座を実施するとともに、活動に必要な情報を提供します。
-----------	--

取組内容 ①	子どもの読書活動に関わる市民、関係団体、関係機関などが読書環境を整備する取り組みに対して、団体貸出をはじめ、様々な支援に取り組みます。
-----------	---

施策の方向性(2) 子どもの成長に沿った取り組みを進めます

取組① 乳幼児と保護者の読書活動の推進

取組内容 ⑦	読み聞かせを家庭でも楽しんでもらえるように、乳幼児を持つ保護者を対象に、絵本の紹介や読み聞かせの実演など絵本に関する講座を実施します。また、保護者が家庭でも気軽にできるような手遊び、わらべうたの講座を実施します。 保護者が家庭でも気軽にできるような手遊び、わらべうたの講座を実施します。また、絵本の紹介や読み聞かせの実演など絵本に関する講座を実施します。
-----------	---

取組内容 ①	絵本と子育て事業(ブックスタート)を継続して実施し、様々な会場で子どもと保護者の読書活動を支援します。事業内容は、定期的に現状を検証して見直しを図ります。
-----------	---

取組内容 ⑦	妊娠中の方・今後保護者になる方・家族向けの読み聞かせ講座として「ファミリー応援事業」(マタニティブックスタート)を実施します。
-----------	---

取組② 小学生の読書活動の推進

取組内容 ⑦	一日図書館員やバックヤードツアーといった図書館を体験できるイベントなど参加型行事を実施し、図書館利用のきっかけ作りに取り組みます。
-----------	---

取組内容 ①	各小学校の放課後子供教室からの要望に応じた司書の派遣や児童館等市内他施設で図書館職員がおはなし会・ブックトーク等を実施し、様々な場所で子どもたちの図書館利用につながる活動に取り組みます。
-----------	---

取組③ YA(ヤングアダルト)世代の読書活動の推進

取組内容 ⑦	YA(ヤングアダルト)世代のニーズに応じた資料を収集し、魅力的あるコーナーづくりに努めます。特にノンフィクション分野においては、学習指導要領に謳われている「探究的な学習」に対応できる、より新しく確かな情報が含まれる資料を幅広く収集します。また、時事性、話題性にも留意し、充実を図ります。
-----------	---

取組内容 ①	YA世代を対象とした読書会等、ビブリオバトル等、読書の楽しみを他者と共有できるようなイベントを開催します。同世代の交流や、読書の様々な楽しみ方を知る機会を提供し、また、来館の少ないYA世代が、図書館利用のきっかけとなるようなイベント(参加型ワークショップ等)を開催します。
-----------	--

取組内容 ㊦	YA世代に向けて、調べ案内(パスファインダー※1)を作成し、主体的に知りたい情報にアクセスできるようにサポートします。また、パスファインダーの利用の動向を踏まえながら、よく質問を受けるテーマや、話題のテーマについて、順次パスファインダーを拡大していきます。
-----------	--

取組内容 ㊧	中学生の読書活動のサポートや、「職場体験」の受け入れ、「まちなか先生」の講師派遣など、学校と連携を取りながらサービスを進めます。
-----------	--

取組内容 ㊨	「CATCH※2」の認知度向上に向け、内容や広報の見直し等を行います。
-----------	-------------------------------------

注釈の移動

※1:パスファインダー…テーマごとに資料、文献、情報や解説などを収集・蓄積したデータ集。

※2:CATCH…年3回図書館で発行しているYA情報誌。YA世代と共同編集をしている。

施策の方向性(3)小・中学校との連携・協力・支援を進めます

取組① 小・中学校、学校図書館への支援

取組内容 ㊦	学校司書と連携し、調べものの学習の協力・支援をします。また、学校司書・図書委員と連携した事業をすすめます。
-----------	---

取組内容 ㊩	関係部署と連携し、「ふるさと探求学習」の調査支援を行います。
-----------	--------------------------------

取組内容 ㊪	すいせん図書パック「いいね！！西東京市図書館おすすめ(セレクト)本」の提供を継続します。
-----------	--

取組② 保護者、PTAとの連携と支援

取組内容 ㊫	子どもの本に関わる活動をする保護者・PTAに対して、絵本の読み聞かせ講座を継続するなど、支援の充実に努めます。
-----------	---

取組内容 ㊬	館外での講座・講演依頼に対して、積極的に司書の派遣を行います。
-----------	---------------------------------

~~※1:パスファインダー…テーマごとに資料、文献、情報や解説などを収集・蓄積したデータ集。~~

~~※2:CATCH…年3回図書館で発行しているYA情報誌。YA世代と共同編集をしている。~~

【基本方針5】地域との協働・行政との連携を構築・向上するために

図書館は、質の高い図書館サービスを提供するため、市民や団体との協働を進めながら、

そのネットワークを広げる取り組みに努めるとともに、市他部局や他自治体の公共図書館と連携を図ります。

施策の方向性(1) 地域で活動する市民、団体の活動を支援します

取組① 市民、団体との連携・協働

取組内容 ⑦	図書館に関わる市民の方々や地域で活動する様々な団体との連携を深め、広げていくために、連携する取り組みを企画し、協働によるイベントなどの実施に取り組みます。
-----------	---

取組内容 ①	子どもと保護者の読書活動を支援するため、読み聞かせなどのイベントについて、地域で活動する団体や講師と協働して取り組みます。また、図書館以外の公共施設においても、図書館職員と地域で活動する団体が協力して、イベントを実施します。
-----------	--

取組② 武蔵野大学との連携

取組内容 ⑦	武蔵野大学との相互利用を継続し、大学からの依頼による図書館職員の講師派遣を継続します
-----------	--

取組内容 ①	武蔵野大学の学生が関われる取り組みとなるよう、武蔵野大学と連携・協力して企画・実施に取り組みます。 ⇒武蔵野大学と連携・協力して、武蔵野大学の学生が図書館の事業に企画段階から参加しながら、実施まで体験できるよう取り組みます。 ⇒武蔵野大学と連携・協力して、武蔵野大学の学生が関われる取り組みを企画し、協働事業として実施できるよう取り組みます。
-----------	---

施策の方向性(2) 他自治体の図書館や市の他部局との連携を図ります

取組① 近隣自治体とのネットワーク

取組内容 ⑦	東京都立図書館、多摩六都広域行政圏、四市行政圏及びその他都内自治体との相互利用を含めた連携により、利用者への資料提供を担保するため、継続して連携に取り組みます。
-----------	--

取組内容 ①	東京都立図書館、東京都公立図書館長連絡会及び東京都市町村立図書館長協議会などと連携し、研修、研究活動等を通じて、様々な図書サービスの充実に取り組みます。
-----------	--

取組② 地域や行政との連携

取組内容 ⑦	市他部局が実施している様々な事業と連携を図り、市民や行政各所に対する図書館事業の周知につとめ、図書館利用につなげます。
-----------	---

取組内容 ⑧	地域の人材を活用した講座・講演会を実施します。また、テーマに関連する市他部局と連携・協力します。
-----------	--

施策の方向性(3) ボランティアの拡大を推進します

取組① 協力員・ボランティアの育成及び活動の推進

取組内容 ⑦	読み聞かせをはじめ、おはなし会の開催に必要な技量を高め、会の質を向上させるため、おはなし会ボランティアを育成します。
-----------	--

取組内容 ⑧	音訳事業※については、専門的な技術が必要とする音訳者の育成と技術向上のために、養成講座の実施や専門研修等を行い、サービスの充実を図ります。
-----------	---

※音訳事業:印刷・出版されている活字を読むことが困難な方を対象として、音声に変換し、音訳資料として提供する事業

取組内容 ⑨	図書館への来館が困難な方に図書館資料を自宅等まで届ける宅配協力員を組織し、図書館資料の宅配サービスが充実する取り組みに努めます。
-----------	--

【基本方針6】図書館の運営体制・サービス基盤を充実させるために

市民に質の高い図書館サービスを継続して提供できるよう、計画的かつ持続的な図書館運営に努める必要があります。専門的な知識を持ち、能力の向上に取り組む職員を育成し、職員個々のレベルアップを図る図書館組織全体に共有し、運営体制の強化に取り組みます。

また、各図書館の資料の物流、職員協力体制、図書館管理システムによって形成されている図書館ネットワークを効率的に運用しながら、運営体制を維持します。また、将来的な図書館の在り方について、市民が利用しやすい環境づくりを基本として、長期的な視点での中央館と地域館の機能・役割を調査・研究していく必要があります。

施策の方向性(1) 職員の専門性の向上を目指します

取組① 職員の専門知識、技能向上を目指す取組み

取組内容 ⑦	窓口対応（接客対応）、手話研修、外国語習得など、図書館職員として必要な知識を習得するための研修に参加し、資質向上を目指します。
-----------	---

取組② 専門性の高い職員集団の育成による組織強化

取組内容 ⑦	個々の職員が専門的研修へ参加し、 て 得た知識などを職員全体で共有する取り組みにより、図書館組織全体で職員の専門性を高め、育成することで組織強化に努めます。
-----------	---

施策の方向性(2)図書館間のネットワーク維持及び将来的な図書館の在り方の検討

取組① 中央図書館と地域館の機能及び役割について

取組内容 ⑦	現状の中央図書館と地域館の機能及び役割における、それぞれの館が抱える課題については、現在の6館による図書館ネットワークを維持しながら、図書館全体で補完、協力する組織体制により対応する取り組みを継続していきます。 将来的な中央図書館と地域館に求められる機能・役割については、前回(2019年度～2023年度)図書館計画における「V 中長期的な図書館展望に向けて」で示した中央図書館と地域館の考え方を踏まえながら、都内公共図書館だけでなく全国の公立図書館における中央館と地域館の在り方や方針などを引き続き調査・研究するとともに、次期から次々期までの図書館計画において、取りまとめられるよう努めます。
-----------	---

取組② 将来的な図書館の在り方について

取組内容 ⑦	中央図書館の令和3年度耐震補強等改修工事後、建物の耐用年数までの長期的な図書館の在り方については、市民アンケート、図書館協議会からの意見を参考にし、将来的な中央図書館と地域館の機能・役割を踏まえて、図書館全体としての将来的な配置や規模等を見据えた方針・構想の策定を目指します。 また、本計画における将来的な図書館の在り方については、「第6章 西東京市図書館の新図書館構想(案)について」に記します。 中央図書館の令和3年度耐震補強等改修工事後、建物の耐用年数までの長期的な図書館の在り方については、市民アンケートおよび図書館協議会からの意見を参考にし、将来的な中央図書館と地域館の機能・役割を踏まえて、図書館全体としての将来的な配置や規模等を見据えた方針・構想の策定を目指します。 また、本計画における将来的な図書館の在り方については、「第6章 西東京市図書館の新図書館構想(案)について」に記載します。
取組内容 ①	現在の6館体制における施設維持については、ひばりが丘図書館を除き公民館と併設していることから、公民館との連携・協力しながら、安心・安全に利用できるよう施設の維持管理に取り組みます。

取組③ 図書館システムの向上

取組内容 ⑦	現行の図書館管理システムについて、安定且つ安全に運用するため、システムや情報セキュリティに関する職員研修を必要に応じて実施します。
-----------	---

取組内容 ①	図書館管理システムはとして、インターネット上の図書館資料の検索・予約機能の向上だけでなく、近年の情報通信技術の革新による機能向上が期待できる分野についても注視し、電子書籍や多様化する情報メディアなどを取り扱うことについて、評価・検証する取り組みに努めます。
-----------	--

取組内容 ⑦	利用者ニーズの動向、情報通信技術の向上等を見据え、次期図書館管理システム更新に取り組みます。
-----------	--

施策の方向性(3)計画の効果的な進行管理と市民要望の反映に取に組みます

取組① 年度ごとの事業計画の作成と実施に伴う進行管理について

取組内容 ⑦	本計画の施策の方向性に沿った取組項目に示す取組内容を毎年度の図書館事業計画として実施するとともに、PDCA サイクルに基づき、事業の進捗管理を行います。
-----------	--

取組内容 ①	事業目標及び成果指標等に基づく評価について、図書館で一次評価、図書館協議会で二次評価を実施し、次年度の事業計画に活かします。 また、事業評価は、図書館ホームページ等にて市民に公表します。
-----------	--

取組② 市民からの意見・要望等について

取組内容 ⑦	必要に応じて利用者アンケート調査を実施します。アンケート調査の結果を図書館ホームページ等にて掲載することで市民への周知に努めます。 アンケート調査の結果から読み取れる市民要望・意見を分析しつつ、本計画の取組内容にて実現可能な内容を精査し、計画的に実施できるよう努めます。
-----------	--